

【様式その1】：新1号認定（通常の教育時間のみ利用者）用

申請者の方へ この書類を施設に提出する場合は、必ず封入・封緘し、封筒に氏名を記入して提出して下さい。

年 月 日

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第1号)  
兼 副食費の施設による徴収に係る補足給付費交付申請書

芦屋町長 様

【申請にあたって同意していただく事項】（施設等利用給付認定・変更申請）

- 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

【申請にあたって同意していただく事項】（副食費の施設による徴収に係る補足給付費交付申請）

- 交付決定に必要な範囲で、申請者の世帯情報、税務情報等の公簿、通園先が有する学齢簿、徴収金台帳等を町が閲覧・調査すること。
- 本補足給付費（給食費の減免）の受領に関する権限を利用する幼稚園（運営法人等）に委任すること。
- 申請書等に記載した内容や補助決定に関する情報を、本補足給付に必要な範囲で幼稚園に提供すること。

以上のことに同意し、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づく施設等利用給付に係る認定等を、次のとおり申請します。

申請者 (保護者)	フリガナ		申請 子ども との続柄		現 住 所	〒	—	課税状況 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	
	氏名		印						
	連絡先（電話番号）						生年月日	年 月 日	
	①	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）	②	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）	個人番号 (マイナンバー)				
	平成31年1月1日現在の住所								
母親	<input type="checkbox"/> 現住所と同じ			都 道 府 県	市 町 村	父親			
	<input type="checkbox"/> 現住所と異なる⇒					<input type="checkbox"/> 現住所と同じ			<input type="checkbox"/> 現住所と異なる⇒
※現住所と異なる場合は、当該住所地で発行される令和元年度の市町村民税所得割額がわかる証明書（課税証明書等）を添付してください。									

子 ど も 申 請	フリガナ		現住所	〒	—	個人番号(マイナンバー)
	氏名		申請者と異なる 場合のみ記載	生年月日	年 月 日	

利用(予定含む)する幼稚園、特別支援学校幼稚部を記入して下さい。

フリガナ		認定希望日 (利用開始予定日)	令和 年 月 日
施設名			

同居者を全員記載してください(申請子ども除く)。※個人番号は、父母及び生計の中心者のみ記入してください。

申請 子ども の保 護者 及 び 同 居 者	フリガナ	申請 子ども との続柄	生計 中心者 ※該当に○	個人番号	就労先(会社名等) 単身赴任先(住所) 通学・通園先(学校等名と学年)
	氏名			生年月日	
1				個人番号 T・S・H・R 年 月 日	
2				個人番号 T・S・H・R 年 月 日	
3				個人番号 T・S・H・R 年 月 日	
4				個人番号 T・S・H・R 年 月 日	
5				個人番号 T・S・H・R 年 月 日	
6				個人番号 T・S・H・R 年 月 日	
7				個人番号 T・S・H・R 年 月 日	